

科目	成人看護学実習 I				
時間数	3 単位 135 時間	授業方法	実習	授業時期	2 年
実習場所	十全総合病院（手術室 一般病棟）				
ねらい	周手術期・急性期・回復期にある成人の特徴とニーズを理解するとともに、対象の生命と安全を守り、生活の再構築を助ける看護援助を提供するために必要な能力を養う。				
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 周手術期・急性期・回復期にある対象がどのような問題を抱え、ニーズを持っているかを理解することができる。 2. 手術療法を受ける対象に対する経過に応じた援助内容と方法が理解できる。 3. 生体機能が急激に変化している対象に対する生命維持と苦痛の緩和、合併症予防のための援助方法が理解できる。 4. 対象の生体機能の順調な回復を促し、回復状態に合わせた日常生活自立への援助ができる。 5. 周手術期・急性期・回復期にある成人とその家族への看護のあり方について理解し、自分の考えを述べることができる。 				
授業計画					
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 手術室実習 2. 病棟実習 				
評価方法	成人看護学実習 I 評価表、適性態度評価表を総合して評価する。				